

第2学年学年通信 (体育大会特集)

去る9月14日(水)、真夏を思わせる残暑の中、第64回体育大会が行われました。生徒会体育委員長の2-H横山君を先頭とした入場行進を皮切りに、午前中はリレー種目の予選と学年応援・綱引き、そして着付け競争が、午後には部活動行進やクラス対抗長縄跳びと各リレー種目の決勝が行われ、とりを飾ったのは3年生のマスゲームでした。

2年生主体の生徒会発足後初めての大会とあって、夏休み前から生徒会役員や有志の体育大会実行委員が活動を開始し、企画運営やテーマ旗の作成に、それぞれ休み返上で取り組んできました。開会式で生徒会長の2-G白上君は「今まで蓄積した力を発揮して自分の壁を破り、クラスや仲間との絆を確かめる大会にしよう」と挨拶し、閉会式では生徒副会長の2-C前田さんが「普段の学習も勿論だが、それ以上に自分が仲間とつながっている実感を味わえた大会」と、充実した大会の感動を胸に日焼けした頬に笑みを浮かべて整列した全校生徒の前に、締めくくりの言葉を述べました。

今大会で総合優勝の栄誉を獲得したのは2-Eで、ついで準優勝は2-G、そして3位が3-Cでした。2-Eは長縄跳び(185回)と男子スウェーデンリレーで優勝し、他のリレー種目でも全て決勝に進出しました。この快挙に2-E体育委員の佐々木君は、「この大会でクラスにまとまりが生まれ、力を結集できた成果です。嬉しくてたまらないです。」と述べ、また2-G体育委員の宮内君は、「正直、びっくりしました。準優勝なんて、感無量です。」と顔をほころばせました。

30年以上の「伝統」を誇る小野高名物・着付け競争は、各クラスが工夫を凝らしたテーマ旗と音楽・踊りでクラスをアピールする催しです。今年は次のような発表でした。

2-A「エツコDX」 先生のデビュー作。悦子先生の真の姿は美の求道者マドンナ。華やかにご紹介。	2-B「猪熊喜起一発」 お茶目なクラスが大変身。危機一髪から始まるまさかの巻き返し。	2-C「百華龍乱」 私たちのパワーは無限大。元気な貞子先生に負けないように、はっちゃけます。
2-D「cheer girls Kanbes」 チアに挑戦。元気あふれる鮮烈ダンス。そして、昨年に続いて神戸先生が・・・!?	2-E「Song For VICTORY」 オペラ座の怪人を演じ、理系のクールさと華やかさを表現。門井先生の大変身。	2-F「枝澤時代」 EDA-POPに乗せて、タクシ-運転手に扮した枝澤先生のお美脚ダンスをお届けします。
2-G「Parade Of Prince」 イギリスを舞台に、パレードが始まります。	2-H「百花繚乱」 40の花と支えて下さる神田先生の幹で、力強さを表現します。	2-I「Characterin 21」 Bone this wayにあわせて豊かなキャラを表現します。

また、学年対抗綱引きは、今年も2-I藤本君を応援団長に、「炎舞」をテーマとした2部構成(・魂レボリューション)の演技で2年生の士気を高め、男子45名、女子45名が学年の名誉をかけて、先ず1年生、そして3年生と対戦しました。女子は4戦全勝で、昨年からの通算8連勝となりました。一方男子は、全敗という昨年の雪辱をはらすべく奮起し、2勝2敗に持ち込みました。

【その他の主な成績】

女子4×100mR(1位1-I、2位2-B、3位1-C) 男子スウェーデンR(1位2-E、2位2-H、3位3-I)
混合8×100mR(1位2-A、2位1-G、3位2-D) 生徒会種目(1位2-G、2位3-C、3位3-G)

【写真集】

